



概要原稿（テンプレート）が本会ホームページに用意されていますのでご利用ください。

講演概要は、提出された原稿をそのままWEB公開しますので、原稿は必ず下記要領に従ってください。

なお、この要領に記載していない事項については、「溶接学会投稿規定及び執筆要領」に従ってください。

1. 原稿用紙

本会指定フォーマットのものに限ります。

1 ページ目は、題目、勤務先（研究場所）、氏名、英文タイトル、英文著者名、キーワードを記載してください。

2. 原稿の長さ

題目（和英両文）、勤務先、著者名（和英両文）、キーワード（和英両文）本文、図表及び写真を含めて、原稿用紙2枚にできるだけ余白を残さずに書いてください。

字数は、40 字×37 行×2 枚=2,960 字(タイトル等に約360 字、本文は約2,600 字)です。

3. 原稿の書き方

イ. 題目、勤務先、著者名、キーワード

原稿用紙1 ページ目の所定の場所にそれぞれのレイアウトを考えて書いてください。

題目はできるだけ簡潔に願います。

(副題をつけるときは溶接学会執筆要領に従い間違いのないように記載して下さい)

著者連名の場合は、講演をする著者名の頭に○印をつけてください。

英文タイトル及び著者名は、次の例のように書いてください。

Study on Plasma Welding

by Fuyuhiko Akiyama and Haruki Natsukawa

キーワードは次の例のように3～5ワード書いて下さい。

キーワード：アーク、凝固、割れ、疲労

Keywords: arc, plasma, physics

ロ. 本文

原稿用紙1 ページ目12 行目から書いてください。全体の字数が超過しなければ、行数、一行の字数の多少の変動はかまいません。

文字、図表は鮮明に書いてください。

レイアウトに際しては、概要集全体の体裁を考えて、行頭、端末の不揃いや枠のはみ出し・余白がないよう十分に注意してください。

文字の大きさは、大き過ぎあるいは小さ過ぎることのないようご注意ください。

ハ. 図表及び写真

図表及び写真は、関連する本文の近い場所に貼付してください。図表挿入の際はくれぐれも枠をはみ出さないようご注意ください。

図表及び写真には、Fig. 1, Table 1 などのように番号を付し、表題、説明(Caption)は英文で書いてください。(写真はPhotoでなくFig.としてください)

ニ. 会社、商品の宣伝(商品名の記載)につながる表記、表現はしないでください。

4. 校正

校正は(著者、編集者とも)いたしませんから、誤字、脱字のないよう原稿の時点で十分注意してください。

5. 原稿の提出

提出期間内にPDF(原稿)を学会ホームページよりアップロードしてください。原稿提出期限を過ぎますと画面が閉鎖されアップロードできなくなりますので充分ご注意ください。

[原稿見本]

12pt, 明朝体
プラズマ溶接の研究

10.5pt 日本工科大学 ○秋山 冬彦
世界電機 夏川 春樹

10.5pt
Study on Plasma Welding

10.5pt by Fuyuhiko Akiyama and Haruki Natsukawa

10.5pt キーワード：アーク、凝固、割れ、疲労 Keywords: arc, plasma, physics

本文(12行目から) → 10.5pt
本研究は、プラズマジェットを用いる溶接法について……

↑
1～2字アケル